

Syslog:SNMP-3-INPUT_QFULL_ERR

内容

Syslog:SNMP-3-INPUT_QFULL_ERR

ICSeverity (お客様の重大度)

3

影響

SNMPは優先順位の低いプロトコルであり、優先順位の高いタスクとSNMPなどのプロトコルのいずれかを選択した場合は、デバイスが最初にSNMPパケットを廃棄します。

syslogが何度か1回発生し、頻繁に表示されない場合は、無視しても問題ありません。

状況によっては、SNMPプロセスの予期しない/最適でない動作を引き起こす可能性のあるソフトウェア不具合が存在する場合があります。次に示す既知の不具合のリストを確認し、使用中のソフトウェアに既知のソフトウェア修正が存在することを確認するために、問題のシスコデバイスのソフトウェアを推奨/最新バージョンにアップグレードすることを検討してください。

説明

このエラーは通常、デバイスのSyslogキューがいっぱいであるため、デバイスが着信SNMPパケットを処理できないことを意味します。

これは、次の理由で発生する可能性があります。

- CPUは優先順位の高い他のパケットの処理でビジー状態であるため、優先順位の低いSNMPメッセージは処理しません。
- SNMP入力キューはバッファ不足のため、これ以上の着信パケットを処理できません。
- メモリリークの問題の可能性 -> TACにお問い合わせを確認してください。
- デバイスで発生する可能性のある不具合。

Syslogメッセージ

SNMP-3-INPUT_QFULL_ERR:

入力キューがいっぱいのため、Packedがドロップされました。

メッセージサンプル

SNMP-3-INPUT_QFULL_ERR:

入力キューがいっぱいのため、Packedがドロップされました。

製品ファミリ

すべてのCatalystプラットフォーム

正規表現

N/A

推奨事項

- ポーリング間隔を大きくする。
- 頻繁にポーリングされる特定のOIDがある場合は、それらの間隔を変更するか、ポーリングが不要な場合は削除できます。
- 多くの場合、キューがいっぱいになった問題に対しては、SNMPエンジンのウォームリスタートが推奨されます。これを行うには、
 - `no snmp-server`
 - `sh snmp - snmpが無効になっていることを確認します。`
 - `sh proc cpu | I SNMP Engine` → `snmpが無効になっていることを確認します。`
- コマンドでSNMPを再設定します。 `snmp-server` を参照。
- SNMPキューサイズを増やします。これは回避策であり、修正ではありません。
- 根本原因を正確に特定する、または不具合が疑われる場合は、TAC SRを開いてください。
- 次のコマンドを使用して、時間のしきい値を増やすことができます。
 - `snmp monitor response threshold 5000`です。
- 設定コマンドを使用することもできます `no snmp monitor response` を参照。このコマンドは、応答時間としきい値を比較するメカニズムを無効にし、遅延メッセージは表示されません。
- また、これらのログは単なる情報であるため、これらのログを完全に削除できます。

コマンド

`show proc cpu sorted` -> デバイスのCPUパーセンテージとSNMPエンジンプロセスのCPUパーセンテージを確認する

`show proc cpu | I SNMP Engine`

`show snmp stats oid` -> SNMPエンジンをビジー状態にしているoidを確認する

`show snmp`

翻訳について

シスコは世界中のユーザにそれぞれの言語でサポート コンテンツを提供するために、機械と人による翻訳を組み合わせて、本ドキュメントを翻訳しています。ただし、最高度の機械翻訳であっても、専門家による翻訳のような正確性は確保されません。シスコは、これら翻訳の正確性について法的責任を負いません。原典である英語版（リンクからアクセス可能）もあわせて参照することを推奨します。